

東中だより

令和7年6月23日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

校長のつぶやき

「わっしょい！」～和を背負う心～

校長 倉本 敦

先日、東地区の夏の風物詩である土曜夜市の実行委員会に参加しました。例年、東中の生徒たちが多数ボランティアとして参加し、人絹町商工連盟の皆様方と夜市を盛り上げています。今年は、例年のボランティアに加え、有志9名が名乗りを上げ、自分たちの手で一から考えたイベントを通して、地域の皆様に笑顔と元気を届けます。どうぞ、ご期待ください。

お祭りの季節になると、「わっしょい！」の元気なかけ声が町中に響き渡ります。この言葉は、ただの勢い任せのかけ声ではなく、実は、「**和を背負う**(わをしょい)」から来ているという説があります。‘和’とは、人と人とのつながり、‘背負う’とは、それを自分ごととして大切にすること。つまり、「わっしょい！」とは、「みんなで心をつなげて、前へ進もう」という魂の呼びかけなのです。神輿(みこし)は重くて、一人では到底担げません。しかし、地域の方で力を合わせて声をそろえて、「わっしょい！」と担ぐことで、神輿は前へ前へと進むことができます。それはまるで、子どもたちの成長を見守り、支えていく私たち大人の姿と重なります。



学校という神輿は、我々教職員だけでは担ぐことはできません。家庭、地域、そして子どもたち自身も担ぎ手の一員です。保護者の皆様の温かいまなざし、地域の方の皆様の支えがあってこそ、子どもたちは安心して学び、育つことができます。学校では、子どもたちが仲間と支え合い、声をかけ合いながら日々の学びに向かっています。苦しいこともあるでしょう、腹の立つこともあるでしょう、泣きたいこともあるでしょう、人間関係で悩んだり不安に思うこともあるでしょう。そんな中で、「自分は一人じゃない」「誰かと声を合わせて進めばきっと乗り越えられる」という「**わっしょいの心**」を、私たちは子どもたちに伝えていきたいのです。

「子どもは地域の宝」とよく言われます。その宝を育てるのは、私たち一人ひとりの小さな関わりの積み重ねです。朝のあいさつ、行事での見守り、ちょっとした声かけ等、そのすべてが子どもたちの背中を後押しする「わっしょい！」の声になります。これからも、地域・家庭・学校が手を取り合い、子どもたちの未来をみんなで支えていけたらと思います。ともに「わっしょい！」と声をそろえ、東っ子の明日を前へ前へと担いでいく存在でありたい。そう願っています。



キャリア教育講演会開催！



6月2日に実施した「キャリア教育講演会」では、講師の 龍 達也先生 から、とても貴重で感動的なご講話をお聴きすることができました。ご参加になった保護者の方からのご感想を、以下にご紹介いたします。ご多用の中、ご来校いただきありがとうございました。

【保護者の方のご感想より】

- とてもいい講演会でした。子供のみならず大人にも、みんなに聞いてほしい内容でした。伝えたいことをしっかり聞けるように、また、興味をもって聞けるよう引き込んでお話されていて、心に響き、何か決意した子供もきっと多かったのではないかと思います。
- とても聞き手のことを考えられた講演会で、共感や気づきをたくさんいただきました。こんなステキなことを言う先生が近くにいてくれて、しっかり受け止めてくれて、見守ってくれたら、未来も広がるんだろうなあと思いました。私も、もっと毎日繰り返しと思わずに、一つ一つの出来事に当たり前にならないようにしたいと思いました。



道徳教育を充実させます！

令和7・8年度、本校においては、国・県の事業である「やまぐちっ子の心を育む道徳教育プロジェクト」の推進校となっています。道徳科の授業づくりはもちろん、道徳的な心情を培い豊かな心を育む道徳教育に力を注いでまいります。

6月17日(火)は東小中合同研修会、20日(金)は東中校内研修会を行いました。田村怜陽教諭が8年1組・2組の道徳科の授業を行い、その後、全教職員で研究協議の場をもちました。私たち教師が自らの授業を振り返って熟考し、互いに意見を交わし合うことは、よりよい授業をつくっていくうえで非常に重要なことです。また、両日とも、講師を招聘し、さまざまなご助言もいただいたところです。

今後も、このような研修を積み重ね、生徒にとって魅力ある授業を行っていきたいと考えております。今後は、保護者や地域の皆様にもぜひ、道徳科の授業に参加していただきたいと思っています。家庭・地域・学校が一体となって、東中生徒の豊かな心を育ててまいります。



8年1組：道徳科の授業より

研究協議：講師からの指導助言

選手権予選終わる。。

6月第2・3週末にかけ、選手権大会岩国支部予選が行われました。これまで取り組んできた練習の集大成として、各部とも、力の限り戦い抜いたことと思います。結果は、下に記載の通りです。

惜しくも県大会出場に一步及ばず引退となった9年生、約2年で身に付けたことは、きっと、これからの人生の糧となることでしょう。また、県大会への出場を果たした部については、東中、岩国市の代表としての自覚を高め、出場が叶わなかった仲間の思いにも立ち、さらなる実力アップを図ってほしいと思っています。今後も、さまざまな場面で、学校のため、地域のために活躍する9年生の姿が見られることを期待しています。

部活動の地域移行に伴い、今年度、男子卓球部、剣道部、女子ソフトボール部の新入部員の募集を停止しました。先行きが不透明な部分があり、保護者や地域の皆様にはご心配をおかけしますが、岩国市、また本校の新たな動向があれば、随時お知らせしてまいります。いずれにせよ、生徒には、与えられている環境に感謝の気持ちをもって、日々生懸命活動に取り組んでほしいと思っています。

<選手権大会岩国支部予選結果>

- 野球部：1回戦敗退
- サッカー部：優勝 → 【県選手権大会出場】
- ソフトテニス部男子：(団体)初戦敗退、(個人)敗退
- ソフトテニス部女子：(団体)2回戦敗退、(個人)敗退
- バスケットボール部：準優勝 → 【県選手権大会出場】
- 卓球部男子：(個人)敗退
- 卓球部女子：(団体)予選リーグ戦通過後敗退、(個人)敗退
- 剣道部男子：(個人)敗退
- 剣道部女子：(個人)敗退

<岩国支部予選なし、県選手権大会出場>

- ソフトボール部(合同チームとして)
- 水泳：7年生磯本君(100m背泳ぎ、200m平泳ぎ)

7月の行事予定 (※6/23現在のものです)			
日	曜	行事など	給食
1	火	高等学校等説明会(9年)、校納金口座振替日	○
2	水	生徒総会、第2回小中合同専門委員会、専門委員会(※部活動中止)	○
3	木		○
4	金	道徳校内研修	○
5	土		
6	日		
7	月	東中挨拶運動	○
8	火	職場体験学習(8年)、クラスマッチ(9年)	○
9	水	職場体験学習(8年)、職員会議(※部活動中止)	○
10	木	SC来校	○
11	金	クラスマッチ(7年)、AED講習(7年)	○
12	土	土曜夜市、県選手権大会(サッカー、ソフトボール)	
13	日	県選手権大会(サッカー、ソフトボール)(土曜夜市※前日順延の場合)	
14	月	SC来校、クラスマッチ8年生、縦割り班掃除	○
15	火	個人懇談会1日目	○
16	水	個人懇談会2日目(※部活動中止)	○
17	木	個人懇談会3日目、給食1学期最終日	○
18	金	終業式	×
19	土	県選手権大会(サッカー、バスケット)、土曜夜市	
20	日	県選手権大会(サッカー、バスケット)	
21	月	海の日	
22	火	県選手権大会(バスケット)	
23	水		
24	木		
25	金		
26	土	土曜夜市	
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

